

天の香油の香りを放つ

聖霊シリーズ5

ホープチャペル所沢

「神である主の霊がわたしの上にある。貧しい人に良い知らせを伝えるため、心の傷ついた者を癒やすため、主はわたしに油を注ぎ、わたしを遣わされた。捕らわれ人には解放を、囚人には釈放を告げ、主の恵みの年、われらの神の復讐の日を告げ、すべての嘆き悲しむ者を慰めるために。」(イザヤ61:1-2、新改訳2017)

序

聖霊は私たちに芳しい油を注ぎ、天の香りを放つようにして下さいます。今日はイザヤ61章を通し、それがどんな香りなのか考えてみましょう。

1. キリストの香り

- ア) 油注がれた王 (イザヤ61:1-2、ルカ1:30-37、3:21-22、4:14-21参照)
- イ) 油注がれた民 (イザヤ61:3、使徒2:38-39、II コリント2:14-16参照)

2. 新しいいのちの香り

- ア) 死からの復活 (イザヤ61:4-7、ヨハネ3:3-8、I ペテロ2:9参照)
- イ) 永遠の契約 (イザヤ61:8-9、ガラテヤ3:13-14参照)

3. 楽園の喜びの香り

- ア) 結婚の喜び (イザヤ61:10、黙示録19:6-9参照)
- イ) 完成の喜び (イザヤ61:11、黙示録19:1-5、21:1-7参照)

私たちの祈りと学び、話し合いと実践のために

1. あなたは今、どのような香りを放っていると思いますか？
2. 聖霊は、あなたをどのような香りで満たして下さいますか？
3. あなたの周りには今、天の香りを必要としている人がいますか？

20180506hct.j